



志岐小通信 麟泉の風

校訓「かしこく」「やさしく」「たくましく」

令和4年度 11月18日 第7号 文責：栗原 克浩

本物の力をつけたい！ ～学習発表会～



「児童に本物の力をつけたい。」今年度の学習発表会のねらいでした。これまでは、どちらかというところ教師が中心となり考え作ったものを、児童が覚えて発表するという形態でした。今回は、単に発表場面を児童が担うのではなく、「児童自身が内容を考え、ICTを使って作り、発表する」ことについて、学年でできるところから取り組みました。

1年では、「立派な1年ジャー」になるために、国語・生活科・音楽で学習したことについて、全て子ども

達の作品や生活文を使って発表しました。身体表現を盛り込み、参観者を惹きつける発表に工夫が見られました。

2年では、生活科の町探検で見つけた「町の素敵どころ」を発表しました。町探検の際は、児童自身が写真を撮影しました。長い台詞をしっかりと覚え、動きや声の大きさに気をつけて発表し、低学年の域を超えた素晴らしい姿でした。

3年では、トマトなどの夏野菜の栽培活動について発表しました。今年学習したばかりのローマ字を使ってプレゼンのタイトルを書きました。振り付けやクイズを班毎に考え練習し、児童の手作り感あふれる発表でした。

4年では、堆肥場や浄水場などの見学旅行を通して環境問題を学習しました。国語の「クラスみんなで決めるには」の単元を活用し、発表内容を話し合っ

て決めました。表現力を高めるといふ強い目的意識の見える取組でした。5年では、「水俣に学ぶ肥後っ子教室」の体験学習を生かし、水俣病問題と環境問題について発表しました。発表内容をグループで話し合い、自分たちでプレゼンを作り、情報発信しました。質が高く自分の行動化まで考えが及んでい

ました。6年では、修学旅行における平和学習について発表しました。班毎に発表内容を児童が考え、資料を一から完全に自分たちで作りました。体験を通して平和と命の尊さについて実感し、学びを広げようと心を込めて発表しました。

このように、児童は聞き手（他の学年の友だちや保護者の方）にしっかりと伝わるよう発表することで、表現力を高めました。聞き手である保護者の皆様の参観があったからこそその成果であるとも考えます。ご来校に心より感謝いたします。

本番の発表だけでなくそのための準備を大切に取り組んだことで、企画、制作、表現力等の創造的な力を育てることができました。学習発表会を通して、「成果の2学期」の実現を図ることができました。



しっかりした子どもたち ～就学時健診～

次年度の新入児を対象に就学時健診を実施しました。新入児は5年生の引率で「視力・聴力検査」を行いました。マナーを守り速やかに動くなど、園児とは思えない素晴らしい集団行動ができました。また、保護者の方を対象に、天草教

育事務所の愛甲指導主事による「親の学びプログラム」を行いました。社会的に増加している不登校の予防に基本的な生活習慣の確立は重要であり、その阻害要因の一つに「ゲーム障害」があります。ゲーム利用にあたり、家庭でしっかりとルール作りを行う必要性について講話がありました。今回の活動を通して保護者の方にも笑顔が見られ、保護者の方同士の関係作りにも大変有意義でした。

【学校教育目標】

「自分大好き、友だち大好き、志岐小大好きと 笑顔でいえる子どもを育てる」

～ふるさと『志岐』を愛し、地域に

積極的に貢献する人材の育成～

【志岐小HP QRコード】



☆志岐小として身につけさせたい力「思いやりの心」「学び続ける力」「健康」「絆」

「やる気」、「心より実感」

【五感を通す体験活動】



五感を通す体験学習や表現を通した他者との交流学習は効果絶大です。ここでも、「成果の2学期」を実現できた学習活動を紹介します。

【1年・いきいき学級】 富岡海水浴場にて、都呂々小児童や保護者の方と共に、図工「砂や土と仲良し」の学習を行いました。広い海岸で、砂を使い山を作り、そこに水を流して川を作るなど、砂遊びを思いっきり楽しみました。海のある天草の地の利を生かした効果的な学習活動でした。

【2年・いきいき学級】 国語「お手紙」を音読劇にして1年生に向け発表しました。班毎に場面を分け、自分たちで表現の仕方をアドバイスし合い、全員参加の意欲的な練習態度で発表すると、1年生からの「面白かった」との感想に成就感を味わっていました。

【3年】 町保健センターより講師を迎え、認知症サポーター養成講座を実施しました。ICT機器を利用した分かりやすい講座であり、「認知症の概要、対応方法、学ぶ必要性等」についてしっかりと学習しました。高齢化が進む中、誰もが幸せに生きる社会の実現を願います。

【4年・いきいき学級】 支援学校との交流において、4年生の歌に合わせて支援学校児童が手作りのマラカスを振ったりする等、共に活動できるよう大変工夫した内容でした。4年生の表情がとても良く、インクルーシブ社会の実現に向け、児童期から有意義な学習ができました。

【5年】 集団宿泊教室の代替活動である4小連合の「ふるさと探訪教室」を実施しました。富岡城跡地において、知的好奇心の高い学級集団である5年生は、熱心にメモをとるなど、教室での学びの姿を校外でも遺憾なく発揮できました。ニュースポーツを通して、4小児童の良好な関係作りもできました。

【6年】 天草市学芸員の方のご指導のもと、校外にて理科「地層」の学習を行いました。都呂々海岸では「白く丸い石」を拾い、途方もない年月をかけて浸食された事について、「おっぱい岩」の見学では地層のでき方について、観て・ふれて・専門的な話を聞くことで、実感的理解が図られました。

「意欲・実感を伴った理解・情操教育」において大きな成果のある体験活動ができました。

【12月の行事予定】

1	木	標準学力調査1・2年 県学力調査3～6年 人権集会
2	金	標準学力調査1・2年 県学力調査3～6年
3	土	
4	日	
5	月	漢計大会週 読聞かせ・歴史講話 持久走試走
6	火	持久走試走
7	水	校内研修
8	木	薬物乱用防止教室
9	金	校内持久走大会・学級懇談会（午前）
10	土	
11	日	
12	月	大掃除週間 読聞かせ（全学年）
13	火	地区児童会
14	水	毛筆指導6年
15	木	毛筆指導3年
16	金	毛筆指導5年
17	土	
18	日	
19	月	読聞かせ（1・2年）
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	終業式
24	土	冬季休業日
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	仕事納め
29	木	
30	金	
31	土	